

第1次5ヵ年計画(2017~2021年度)重点施策【大学】

【大学】

	取り組み内容	KPI/2021年度の目標値	進捗・実施状況(2020年度末時点)
重点方針	<p>学生の確保に向けた魅力ある大学への改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新入生の獲得 ■ 離学者数の低減 ■ 進路決定率関西No.1の復活 ■ 在籍者5,030名以上の維持(毎年度末) 	<p>入学定員を確保する(1,250名)</p> <p>離学率を4%まで引き下げる</p> <p>進路決定率を5年以内10%以上引き上げる</p> <p>在籍者5,030名以上の維持</p>	<p>現時点で達成しており、継続維持する</p> <p>現時点で達成しており、継続維持する</p> <p>未達成のため、最終年度の達成をめざす</p> <p>現時点で達成しており、継続維持する</p>
入学者確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学生の確保に向けた入学者選抜制度改革 ■ 高大接続強化 	<p>志願率8倍以上(入学定員に対して)</p> <p>偏差値の5ポイントアップ</p> <p>電通高校との高大一貫教育の実施</p>	<p>未達成のため、最終年度の達成をめざす</p> <p>2学部で未達成のため、最終年度での全学部達成をめざす</p> <p>実施 *生徒・保護者対象大学説明会等を実施</p>
教育・研究	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学科の競争力強化 ■ 社会ニーズの変化に対応した柔軟な学部学科の改組検討 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学科毎のコアコンピタンスの明確化と具現化 2. 学科を主体とした専門性と社会人基礎力を身に付けるためのカリキュラム策定 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2018年度達成済 *各学科の3ポリシーを確定。学科ごとにKPIを策定し、実施結果について、学科主任からヒアリングを行い、コアコンピタンス確立を支援 2. 実施 *工学部・情報通信工学部において「キャリア形成群」から「プロジェクトスキル形成群」に改編

第1次5ヵ年計画(2017~2021年度)重点施策【大学】

【大学】

	取り組み内容	KPI/2021年度の目標値	進捗・実施状況(2020年度末時点)
教育・研究	■ 情報教育の強化	本学における特色としての打ち出しを正課、社会貢献を含めて実施する	実施 *コロナ禍を契機として、遠隔授業を実施。また、ペーパーレスを推進した。さらに協定自治体を中心に14件の教員研修・講演を実施
	■ 全学共通基礎教育を担う組織体制の構築	社会人基礎力を身に付けるための教育組織の構築	2018年度達成済 *共通教育機構の運用開始
	■ 経営資源の配置	教員一人当たりの学生数を28名まで引き下げる	未達成のため、最終年度の達成をめざす
	■ 内部質保証システムの構築	各学科における外部評価の実施	2019年度達成済 *全学科において外部評価を受審
	■ 資格取得の勧奨	資格取得年間受験者数の倍増(2015年度比)	未達成のため、最終年度の達成をめざす
	■ 課外活動の活性化	在学生の学生団体への加入率を30%まで引き上げる	未達成のため、最終年度の達成をめざす
	■ 大学院教育の充実及び大学院への進学率の向上	1. 大学院修士課程入学者数75名以上 2. 入試制度の改革 3. カリキュラムの見直し	1. 現時点で達成しており、継続維持する 2. 実施 *学内進学を促進する入試制度に改善した 3. 実施 *工学研究科及び総合情報学研究科において、1専攻複数コース制とし、これに伴うカリキュラム見直しを実施
運営基盤	■ 補助金の獲得強化	私立大学等改革総合支援事業	獲得 *7年連続でいずれかのタイプで補助金獲得

第1次5ヵ年計画(2017~2021年度)重点施策【高等学校】

【高等学校】

	取り組み内容	KPI/2021年度の目標値	進捗・実施状況(2020年度末時点)
重点方針	<p><u>生徒の確保に向けた特色ある高校づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新入生の獲得 ■ 退学者数の削減 ■ 電通大への進学者の増加 ■ 魅力ある教育の推進 	<p>収容定員充足【960名以上】 (各年度末の数値)</p>	<p>現時点で達成しており、継続維持する</p>
教育・研究	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「知」「徳」「体」を基本とした教育の実践 ■ 退学者抑制に向けた生徒支援体制の充実(カウンセリングの充実) ■ 電通大を中心とした高大連携の強化 ■ 特色のある学校づくりに向けたコース制/定員の見直し 	<p>入学定員充足率105%以上</p>	<p>現時点で達成しており、継続維持する</p>
		<p>受験志願者数1,000名</p>	<p>現時点で達成しており、継続維持する</p>
		<p>退学者率3%未満</p>	<p>未達成のため、最終年度の達成をめざす</p>
		<p>電通大への進学者数(55%以上)</p>	<p>未達成のため、最終年度の達成をめざす</p>
		<p>魅力ある教育の推進への取り組み</p>	<p>進路決定率(97%)</p> <p>生徒活動奨励賞(65件)</p>
運営基盤	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教員評価の検討 	<p>教員評価制度の導入</p>	<p>未導入</p> <p>*モチベーション・マネジメントに関する研究会を発足し、授業の質・教育力向上に向けた評価制度の検討を実施</p>

第1次5ヵ年計画(2017~2021年度)重点施策【法人部門】

【法人】

	取り組み内容	KPI/2021年度の目標値	進捗・実施状況(2020年度末時点)	
重点 方針	■ 持続的な学園運営の基盤となる強固な体制整備	—	—	
	運営 基盤	■ 学園全体としてのブランド戦略の推進	1. 学園全体のブランディング戦略の策定 2. 学園全体のブランディング戦略と整合した入試広報の充実 3. 広報宣伝費用の再編成	1. 実施 *学園タグライン・ロゴマークを新たに制定し、2018年度より運用。また、学園創立80周年広報を展開(キャンパスリニューアル、情報教育、ICT社会 教育センターなど) 2. 実施 *新設、再編、名称変更学部学科についての認知広報に注力 3. 実施 *認知広報と募集広報の連動を図り、効果的スケジュール・予算を策定し推進
		■ 人事処遇制度の再構築	人事評価制度の導入 新賃金制度、インセンティブ制度の導入	一部導入 *大学教員 部署(学科)別評価に基づく賞与配分を実施 *大学・法人職員-新等級制度および個人評価を導入 *高校教職員-未導入
		■ KPIに基づく活動計画・予算プロセスの再構築	1. 部門別の活動計画・予算策定と責任体制の整備、評価委員会による評価体制の導入 2. 予算精度向上の仕組みを整備し、黒字を常態化させる	1. 2018年度整備・導入済 *活動計画に基づく予算策定の仕組みを導入し、PDCAサイクルを確立。評価内容等は学園全体で情報を共有化 2. 2019年度整備済 *2021年度予算より黒字化実現
		■ キャンパスグランドデザインの立案	1. 寝屋川新キャンパス構想の具体化 2. 高校を含めた学園全体の中長期のキャンパスグランドデザインの立案	1. 実施 *寝屋川キャンパスリニューアル(新棟)工事は、2022年3月竣工予定 2. 一部未実施 *大学駅前キャンパスの有効活用を検討 高校校舎の耐震化率100%を実現
		■ 寄附金の獲得強化	学園創立80周年事業募金の実施(累計3億円)	未達成のため、最終年度の達成をめざす